

保育の心理学 I	1年 前期	講義2単位	担当教員名	中 俣 友 子																																																
	卒選 幼選 保必																																																			
<p>① テマ : 子どもの現在の発達状態が、今後どのように発達を遂げていくのか道筋を理解する。</p> <p>② 目標 ・ 「乳幼児期」の発達に関する心理学の知見について、具体的な事例を通して学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乳幼児の心理および行動と保育との関連を理解する。</li> <li>・ 保育者としての自己理解を目指して、「青年期」の発達に関する心理学の知見を学ぶ。</li> </ul>																																																				
<p>授業の概要</p> <p>幼児教育および保育の専門家にとって、日々触れあう子ども達が現在どのような発達の状態にあるのか、また、今後どのような発達を遂げていくのか、その大まかな道筋を理解することは、発達を援助する効果的な保育を実践するにあたって必要不可欠な知識となる。保育の心理学はこのような知識を体系化した心理学の1分野であり、人間の一生にわたる心と行動を研究対象とするものである。授業では、「乳幼児期」の発達に関する心理学の知見について具体的事例を交えながら解説し、乳幼児の心理と行動の理解を深めるとともに保育との関連を考えることを目的とする。合わせて、保育者としての自己理解を目指して、青年期の発達に関する心理学の知見も紹介する。</p>																																																				
<p>授業計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>コマ (回)</th> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>イントロダクション</td> <td>講義の目的と目標</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>乳幼児の発達 —発達とは—</td> <td>遺伝と環境・乳幼児の感覚と運動機能の発達</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>乳幼児の発達 —心身の発達—</td> <td>発達の原理・愛着の形成</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>乳幼児の発達 —人間関係の発達—</td> <td>愛着の個人差・愛着対象と移行対象</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>乳幼児の発達 —人間関係の発達—</td> <td>3歳児神話と母性神話・遊びの発達</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>乳幼児の発達 —人間関係の発達—</td> <td>仲間関係・ジェンダー</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>乳幼児の発達 —自己の発達—</td> <td>乳幼児の自己・第一次反抗期</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>乳幼児の発達 —自己の発達—</td> <td>自己制御・自己評価</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>乳幼児の発達 —情緒の発達—</td> <td>一次的・二次的感情・情緒理解</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>乳幼児の発達 —認知の発達—</td> <td>三項関係の理解・心の理解</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>乳幼児の発達 —認知の発達—</td> <td>ピアジェの発達理論・記憶の発達</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>乳幼児の発達 —言葉の発達—</td> <td>言葉の発達・言い誤りと過剰般化</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>乳幼児の発達 —言葉の発達—</td> <td>読み書き能力の発達</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>乳幼児の発達 —環境の発達—</td> <td>兄弟・姉妹の心理・環境移行</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>乳幼児の発達のみとめ</td> <td>乳幼児期の発達の概観</td> </tr> </tbody> </table>					コマ (回)	項 目	内 容	1	イントロダクション	講義の目的と目標	2	乳幼児の発達 —発達とは—	遺伝と環境・乳幼児の感覚と運動機能の発達	3	乳幼児の発達 —心身の発達—	発達の原理・愛着の形成	4	乳幼児の発達 —人間関係の発達—	愛着の個人差・愛着対象と移行対象	5	乳幼児の発達 —人間関係の発達—	3歳児神話と母性神話・遊びの発達	6	乳幼児の発達 —人間関係の発達—	仲間関係・ジェンダー	7	乳幼児の発達 —自己の発達—	乳幼児の自己・第一次反抗期	8	乳幼児の発達 —自己の発達—	自己制御・自己評価	9	乳幼児の発達 —情緒の発達—	一次的・二次的感情・情緒理解	10	乳幼児の発達 —認知の発達—	三項関係の理解・心の理解	11	乳幼児の発達 —認知の発達—	ピアジェの発達理論・記憶の発達	12	乳幼児の発達 —言葉の発達—	言葉の発達・言い誤りと過剰般化	13	乳幼児の発達 —言葉の発達—	読み書き能力の発達	14	乳幼児の発達 —環境の発達—	兄弟・姉妹の心理・環境移行	15	乳幼児の発達のみとめ	乳幼児期の発達の概観
コマ (回)	項 目	内 容																																																		
1	イントロダクション	講義の目的と目標																																																		
2	乳幼児の発達 —発達とは—	遺伝と環境・乳幼児の感覚と運動機能の発達																																																		
3	乳幼児の発達 —心身の発達—	発達の原理・愛着の形成																																																		
4	乳幼児の発達 —人間関係の発達—	愛着の個人差・愛着対象と移行対象																																																		
5	乳幼児の発達 —人間関係の発達—	3歳児神話と母性神話・遊びの発達																																																		
6	乳幼児の発達 —人間関係の発達—	仲間関係・ジェンダー																																																		
7	乳幼児の発達 —自己の発達—	乳幼児の自己・第一次反抗期																																																		
8	乳幼児の発達 —自己の発達—	自己制御・自己評価																																																		
9	乳幼児の発達 —情緒の発達—	一次的・二次的感情・情緒理解																																																		
10	乳幼児の発達 —認知の発達—	三項関係の理解・心の理解																																																		
11	乳幼児の発達 —認知の発達—	ピアジェの発達理論・記憶の発達																																																		
12	乳幼児の発達 —言葉の発達—	言葉の発達・言い誤りと過剰般化																																																		
13	乳幼児の発達 —言葉の発達—	読み書き能力の発達																																																		
14	乳幼児の発達 —環境の発達—	兄弟・姉妹の心理・環境移行																																																		
15	乳幼児の発達のみとめ	乳幼児期の発達の概観																																																		
定期試験	15コマ終了後に筆記試験																																																			
テキスト	エピソードで学ぶ乳幼児の発達心理学-関係の中で育つ子どもたち 岡本依子・菅野幸恵・塚田-城みちる共著 新曜社																																																			
参考図書	保育ライブラリ 子どもを知る 乳幼児心理学 無藤隆・岩立京子編著 北大路書房 ほか																																																			
教員の 評価方法	授業内容の理解や、授業で得た知識をどの程度まで保育に生かすことができるかという観点から、授業態度、学期末試験などをもとに総合的に評価する。(授業態度20%、試験80%)																																																			
準備学習等 履修上の留意点	毎時間、前回の授業内容の小テストを行なうので、復習してくること。なお、中間テストも実施予定																																																			